

アウトドア・アクティビティの聖地創造広域連携事業 事業実績（見込み等）

令和4年3月31日現在

事業分類	実施主体	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度（予算要求内容）
情報発信事業	県	<p>(1) 登山案内マップの作成 3,178,160円 真木真昼県立自然公園を中心として、登山コースや見どころを掲載した5万分の1の地図に、グレーディング、エリア内で楽しめるアクティビティ、リフレッシュ施設や温泉施設を掲載した「真木真昼県立自然公園ガイドマップ」を作成。 作成部数：3万部 規格：A2紙 八つ折り（仕上がりA5判）、両面カラー、日本語 配布先：県外事務所、県観光連盟、市町村観光協会等・観光案内所、県内道の駅、ビジターセンターなど</p> <p>(2) PR動画制作 450,712円 ニッコウキスゲが咲く薬師平、真木溪谷での沢歩き、峰越林道でのマウンテンバイクなど、真木真昼エリアの景観やアクティビティを紹介する動画（セリフ無し）を制作。 作成部数：1本 収録時間：4分35秒 放映先等：秋田県公式YouTubeチャンネル「WebTVあきた」、道の駅美郷デジタルサイネージ</p> <p>(3) 登山ルート情報の発信 495,288円 甘露水口～薬師岳、赤倉口～真昼山など、各登山コースの主要地点を360度カメラで撮影したパノラマ画像をgoogleストリートビューにアップロード。</p>	<p>(1) PR動画制作 3,993,000円 真木真昼の登山ルートや見どころ、アウトドア・アクティビティ、大仙市、美郷町の観光スポットを紹介するコンテンツムービー6本に加えて、ドキュメンタリー仕立ての動画5本を制作した。 Webサイトや動画配信サイト、町で設置したデジタルサーネージなどを通じてPRする。 作成部数：コンテンツムービー 1分30秒×6本 ドキュメンタリーストーリー 5分×5本</p> <p>(2) 真木真昼アウトドア・フェスティバルの開催 3,069,000円 真木真昼エリアの新たな魅力であるアウトドア・アクティビティを発信するため、アウトドア・アクティビティを1回12人の少人数で、5プログラムを分散して体験できるイベントを開催。 延べ参加者数：139名</p> <p>(3) 真木真昼アウトドア・フェスティバルinウィンターの開催 898,700円 真木真昼エリアの新たな魅力であるアウトドア・アクティビティの中でも、スノーシューやバックカントリーなど積雪期ならではのアクティビティを発信するため、スノーシュー体験1回10人程度の少人数で、各フィールドにおいて分散して体験できるイベントを開催。 スノーシュー（未経験・初心者向けと初級者向け）2プログラム×2回 延べ参加者数：40名</p> <p>(4) 「あきた真木真昼トレイルラン2021」の開催支援 0円 パワースポーツが地元団体と共同で開催するトレイルランニングの大会の開催を側面支援するため、登山道の刈払を行う予定であったが、コロナ禍によりトレラン大会が中止となったため、実施せず。</p>	<p>(1) 真木真昼アウトドア・フェスティバルの開催 5,000千円 真木真昼エリアの新たな魅力であるアウトドア・アクティビティを発信するため、主会場の他、アウトドア・アクティビティを1回10人程度の少人数で各フィールドにおいて分散して体験できるイベントを開催する。</p> <p>(2) 首都圏在住ガイド等向けモニターツアーの実施 2,000千円 首都圏在住ガイド等を対象として、地元ガイドがガイドングするモニターツアーを実施し、課題等の意見をもらう。加えてモニターツアー参加者が企画するガイドツアーを実施し、首都圏等から誘客する。</p> <p>(3) 「あきた真木真昼トレイルラン2022」の開催支援 544千円 パワースポーツが地元団体と共同で開催するトレイルランニングの大会の開催を側面支援するため、登山道の刈払を行う。</p>
	大仙市	<p>(5) テーマ別ガイドマップ作成 599,500円 真木真昼県立自然公園の渓谷（真木、川口など）に焦点を当てた「真木真昼県立自然公園渓谷ガイドマップ」を作成。 作成部数：1万部 規格：A3紙 四つ折り（仕上がりA4判）、両面カラー、日本語</p>		
	美郷町		<p>(4) 観光情報データベースの構築・運営 4,400,000円 真木真昼エリアの観光関係事業者が情報共有と情報発信をタイムリーに行うための情報データベースを構築。</p>	
人材確保・育成事業	県	<p>(2) 親子トレッキング&山登り教室の開催 510,000円 大仙市や美郷町のほかエリア外の小学生以上の若年層も対象に、将来、案内人等を志すきっかけとなるよう、山登りやトレッキングなどに関する学習教室等を開催。 ①親子トレッキング教室の開催（330,000円） R2.10.10 川口渓谷親子トレッキング 参加者10名 R2.10.24 太田交流の森親子トレッキング 参加者32名 R3.3.7 真木真昼県立自然公園ウインタートレッキング 参加者16名 ②山登り教室の開催（180,000円） R2.11.1～R3.3.14 座学6回 受講者30名（第1クール前期）</p>	<p>(2) 親子トレッキング&山登り教室の開催 980,000円 大仙市や美郷町のほかエリア外の小学生以上の若年層も対象に、将来、案内人等を志すきっかけとなるよう、山登りやトレッキングなどに関する学習教室等を開催。 ①親子トレッキング教室の開催（330,000円） R3.10.30 川口渓谷紅葉親子トレッキング 参加者11名 R3.11.3 真木真昼紅葉親子トレッキング 参加者19名 R4.3.12 真木真昼県立自然公園ウインター親子トレッキング 参加者16名 ②山登り教室の開催（650,000円） R3.4.18～9.12 座学1回+実習4回 受講者30名（第1クール後期） R3.11.7～R4.3.20 座学6回 受講者31名（第2クール前期）</p>	<p>(2) 親子トレッキング&山登り教室の開催 1,480千円 大仙市や美郷町のほかエリア外の小学生以上の若年層も対象に、将来、案内人等を志すきっかけとなるよう、山登りやトレッキングなどに関する学習教室等を開催する。 また、これまでの教室の修了者を対象に、著名登山家などを招いて一緒に登山するとともに、自然公園に関わる意識の醸成・向上を図るため特別講演を開催する。 ①親子トレッキング教室の開催（小学生+保護者対象、15組/回程度） ②山登り教室の開催（学生、社会人等、30名程度） ◇山登り教室 座学1回+実習4回（第2クール後期）</p>
	大仙市	<p>(1) 案内人・インストラクターの養成 1,794,100円 自然公園や町内のフィールドに特化した案内人やインストラクターを育成するため、「美郷町ネイチャーガイド育成カリキュラム」を策定。</p>	<p>(1) 案内人・インストラクターの養成 1,993,200円 ネイチャーガイド育成カリキュラムに基づき、所要の講座（座学と現地研修）を開催し、案内人等を養成。 R3.6.20～12.5 座学と実習合わせて11回 受講者37人（申込者数39人） 街歩きと湧水ガイド 17人 登山ガイド 16人 森林ガイド 11人 星空ガイド 9人 （認定者数 33人）</p>	<p>(1) 案内人・インストラクター養成講座の開催 2,890千円 ネイチャーガイド育成カリキュラムに基づき、所要の講座（座学と現地研修）を開催し、案内人等を養成する。（2,000千円） また、カヌーなど両市町内で指導者としての技術習得ができないアウトドア・アクティビティについては、インストラクター候補者を県内外で開催される講習会等へ派遣する。（890千円）</p>
	美郷町			
充実受入態勢	大仙市	<p>(1) 民泊に関するセミナーの開催 30,000円 民泊等、宿泊事業に関するセミナーを開催。 講師：CAMOSIBAオーナー（横手市） 内容：宿泊施設の立ち上げから運営までの実体験 参加者：20名</p>	<p>(1) 民泊に関するセミナーの開催 30,000円 民泊に関するセミナー（内容説明と事例紹介等）を開催。</p>	<p>(1) 民泊に関するセミナーの開催 30千円 民泊に関するセミナー（内容説明と事例紹介等）を開催する。</p>
	美郷町			
受入態勢整備事業	県		<p>(1) 老朽化施設の改築工事 7,496,500円 設置後50年近く経過し老朽化が著しい袖川園地公衆トイレを改修。</p>	
	美郷町	<p>(1) 案内誘導標識等の整備 2,112,000円 真木真昼県立自然公園に隣接する七滝山の登山口、要所、終点到案内誘導標識を整備。急傾斜地に階段を、展望地にベンチを設置。 ・案内誘導標識 3箇所 ・階段 30段 ・ベンチ 2箇所</p> <p>(2) デジタルサイネージによる情報発信 5,247,000円 エリアの観光情報等を発信するため、観光拠点3箇所にタッチパネル式デジタルサイネージを設置。 ◇49型デジタルサイネージ×3台（道の駅美郷、観光情報センター（道の駅美郷に併設）、名水市場「湧太郎」）</p>	<p>(2) 大型案内看板の整備 6,457,000円 自然公園に隣接する七滝山・女神山エリアの登山口3箇所に大型案内看板を設置。 ・設置箇所（七滝山の登山口、女神山登山口（六郷ダム側の既存登山道、黒森峠側の新規登山道）</p> <p>(3) 案内誘導標識等の整備 3,628,900円 自然公園に隣接する山岳エリアの登山ルートの要所に案内誘導標識を整備。また、登山ルート上の急傾斜地などに安全で歩きやすくするため、階段や安全確保のためのロープ等を整備するほか、入山者が提出する届出書を投函するポスト設置。 ・案内誘導標識 13箇所（女神山登山道内） ・ロープ設置 4箇所（総延長156m） ・登山届ポスト 6箇所（美郷町内の登山口）</p>	

※ 令和4年度は予算要求額